

科目名		電気通信の法規			
担当教員		富樫 久夫		実務授業の有無	
対象学科		電気電子工学科	対象学年		1年
必修・選択		必修	単位数		2
			開講時期		後期
			時間数		32
授業概要、目的、授業の進め方		電気通信の主要資格である工事担任者DD第一種の取得を目指し、まずはDD第三種の試験に向けての学習を行う。電気通信事業法・工事担任者規則を中心に、いろいろな法令の意味をきちんと理解することに重点を置く			
学習目標 (到達目標)		11月22日のDD第三種合格と、来年5月のデジタル1級 (旧DD第一種) に合格できるレベル			
テキスト・教材・参考図書・その他資料		DD1種標準テキスト (リックテレコム)			
NO.	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1	電気通信事業法		テキストにて 法の目的・用語の定義・接続の技術基準等、条文の意味を理解する(P.296～311)		
2	工事担任者規則 技術基準適合認定等規則		テキストにて 資格の種類と工事の範囲・資格者証の扱い、適合認定の用語について覚える(P.312～317)		
3	端末設備等規則		テキストにて 用語の定義・安全上の数値・電氣的条件等について覚える(P.318～339)		
4	有線電気通信法 有線電気通信設備令		テキストにて 電気通信事業法とオーバーラップするが微妙に異なる部分に気をつけて理解する。各種数値を覚える(P.340～353)		
5	不正アクセス禁止法 電子署名法		テキストにて 用語の定義・禁止行為・防御措置等について理解する(P.354～361)		
6					
7					
8					
9					
10					
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
平常点 10 %	課題 %	期末試験 90 %	%		
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。			授業の前に () に示すページを読んでおくこと。 資格取得が主目的であるが、単に過去問題を丸暗記するのではなく、法律の示す意味やその背景を理解すること。 授業は1月末で終了するが、勉強の最終日は2021年5月25日頃である		
実務経験教員の経歴					